

VII 上下水道局の組織

(4) 出前講演

上下水道事業に対する市民の意見・要望を積極的に把握し、今後の事業運営の参考とするため、出前講演を行っている。
(R1年度実績:講演回数44回、参加者数合計約2,900名)

(5) 施設見学の受け入れ

小学生を中心に、施設見学の受け入れを行っている。

令和元年度 実施状況
(単位:人)

見学者	井手浦浄水所	穴生浄水所	本城浄水所	東部浄化センター	西部浄化センター	計
小学生	4,114 (66校)	0 (0校)	3,607 (58校)	757 (12校)	49 (3校)	8,527 (139校)
その他	312	77	61	1,547	73	2,070
計	4,426	77	3,668	2,304	122	10,597

※令和元年度、穴生浄水所は施設工事のため、一般見学者の受け入れを中止している。

(6) 水源地交流事業

水源地涵養林の荒廃や河川の水質汚濁を防ぐため、水源地域の取り組みに参加、支援を実施している。

ア 遠賀川源流の森づくり事業への参加

本市の水源のひとつである遠賀川の源流である嘉麻市で行われている、河川浄化機能を高めるために人工林から広葉樹の森に戻す取り組みである、夏季の下草刈事業と冬季の植樹事業(不定期開催)に市民からの参加者を募り、平成9年度から参加している。

令和元年度は、下草刈は荒天のため、植樹は新型コロナウイルスの影響により、ともに中止となった。

イ 耶馬の森林育成事業への参加

本市の水源のひとつである耶馬渓ダムが所在する、大分県中津市耶馬渓町で行われている水源林保全の取り組みに平成12年度から参加している。

○ 「耶馬の森林育成協議会」への参加

耶馬の森林の恩恵を受けている市町村住民への啓蒙、啓発に努めるとともに、清く豊かな水源の涵養に寄与することを目的に設置された「耶馬の森林育成協議会」に設立当初から参加している。

○ 「耶馬の森林植樹の集い」への参加

耶馬の森林育成協議会が主催する「耶馬の森林植樹の集い」に市民から参加者を募り参加している。(参加者:206名)

ウ 油木ダム周辺の環境整備活動への参加

本市の水源のひとつである油木ダムは昭和46年に完成した。しかし、竣工後長年経過により、孟宗竹や雑木が蔓延し、最近では不法投棄が相次ぐなど環境の悪化が危惧されている。

こうした現状のなか、地元住民が中心となって行う、ダム周辺の環境整備活動に水源地保全活動の一環として平成14年度から参加している。(参加者:62名)

エ メイプル耶馬サイクリングロード探訪サイクリング

水源地への感謝と水の大切さをPRするサイクリングイベントに参加している。(参加者:20名)

(7) 北九州水道100周年記念ボトルドウォーター

平成22年度に北九州水道100周年記念事業の一環として作製し、主に水道事業のPRに活用しているほか、北九州市の水道水のおいしさをより広く知っていただけるよう販売も行っている。

<製品内容>

製品名	「北九州 水道」	賞味期限	製造日から10年
原材料	水道水(井手浦浄水場)	販売価格	1本100円(税込)
ボトルの種類・容量	アルミリシール缶(490ml)		



1 組織機構図

(令和2年9月1日現在)

